

自昭和十七年十月一日  
至昭和十七年十月三日

戰時日記

馬公防備隊草山丸

(機關部)

月日	曜	天	所在	主 要 記 事
一〇一	水	晴	海口	空氣壓縮原動機復旧。主機械試運転。乾真水三磁搭載。半艇陸上散步。海口泊。
一〇二	金	曇	"	荒天準備。二四五主機械發動。海口泊。
一〇三	土	曇	"	引続荒天準備。五三〇主機械止動。主機械直結。ビル半艇筒及同管系開放。検査。半艇陸上散步。海口泊。
一〇四	日	曇	"	航海進下備。半艇陸上散步。真水七磁搭載。海口泊。
一〇五	月	晴	洞洲島	〇四四五海口飛移動警戒。一七〇。洞洲島着警泊。
一〇六	火	晴	海口	〇四〇。洞洲島飛移動警戒。一七二。五海口着海口泊。
一〇七	水	曇	馬長港	〇九三〇海口飛移動警戒。一四三。馬長港着警泊。
一〇八	木	曇	舖前灣	〇八〇。馬長港飛移動警戒。一七五。舖前灣着警泊。
一〇九	金	曇	"	主機械直結。ビル系管系開放。検査。及試運転。
一一〇	土	雨	"	荒天準備。

一〇二	日	雨	海口	整備作業一五三〇。浦前湾発移動警戒一九〇〇。海口着
一〇三	月	曇	海口泊	燃料消耗品在庫類調査書類整理漏斗製作
一〇四	火	晴	半艇陸上散歩海口泊	主機械試運転。半艇陸上散歩海口泊
一〇五	水	曇	修理品陸揚及室内手入。半艇陸上散歩海口泊	修理品陸揚及室内手入。半艇陸上散歩海口泊
一〇六	木	晴	需品受込航海準備。半艇陸上散歩海口泊	需品受込航海準備。半艇陸上散歩海口泊
一〇七	金	烏石港	〇九一五。遙拜式。〇九三〇。海口発移動警戒一九〇〇。烏石港着警戒泊	〇九一五。遙拜式。〇九三〇。海口発移動警戒一九〇〇。烏石港着警戒泊
一〇八	土	曇	馬島港	〇八〇〇。馬石港発移動警戒一三二五。馬島港着警戒泊
一〇九	日	後水港	〇九〇〇。馬島港発移動警戒一三三〇。後水港着警戒泊	〇九〇〇。馬島港発移動警戒一三三〇。後水港着警戒泊
一一〇	月	晴	海口	〇八〇〇。後水港発移動警戒一五二五。海口着海口泊

一〇二	火	晴	潤洲島	〇七〇〇ケルセイトウ 発移動警戒一八〇潤洲島着警戒泊
一〇三	月	晴	ケルセイトウ 潤洲島	〇九〇潤洲島発移動警戒二〇〇ケルセイトウ着警戒泊
一〇四	日	晴	潤洲島	兵員室大掃除 潤洲島 警戒泊
一〇五	土	晴	潤洲島	〇八〇〇鳥石港発移動警戒一七〇潤洲島着警戒泊
一〇六	金	曇	鳥石港	〇八〇海口発移動警戒一五二五鳥石港着警戒泊
一〇七	木	晴	"	糧食格載航海準備海口泊
一〇八	水	晴	"	立軽油一八〇立格載海口泊
一〇九	火	雨	海口	主機械試運半艇陸上散歩 一艇普通揮発油三六〇 砲搭載海口泊

一〇六	水	晴	洲島	煙突真水坂発電機調息器手入書類整理洲島警備
一〇五	木	。	海	。。。。洲島警務移動整頓三三〇海口着常設修理場定三三〇海口泊
一〇四	金	。	。	三三〇海口着常設修理場定三三〇海口泊
一〇三	土	。	。	糧食搭載月頭報告航海準備並撤陸上散歩海口泊

(終)

		機 關 動 作 表						期 間 昭 和 17 年 10 月								
役 務 作 戰 方 面	艦 種 艦 名	任 務	投 錨 年 月 日	發 着 地 名	投 錨 年 月 日	原 速 (節)	運 轉 時 數 (時 分)	總 行 程 (哩)		燃 料 行 動 用		潤 滑 油 行 動 用		行 動 用 糸 屑 綿 布 冠	平 均 吃 水 (米)	最 近 出 港 年 月 日
								L (立)	K (立)	運 轉 用	行 動 用	三 聯 內 部 補 油	三 聯 外 部 補 油			
海 南 方 面 部 隊 第 十 五 警 備 隊	特 設 驅 潛 艇 馬 公 防 備 隊 草 山 丸	荒 天 準 備	17-10-2	海 口	17-10-3	7.5	18-15	0	300	5	3	7	1	2.10	昭 和 十 七 年 四 月 十 四 日	
		移 動 警 戒	10-5	海 口 - 涠 洲 島	10-5	.	12-15	95.0	300	5	5	7	1	2.15		
		"	10-6	涠 洲 島 - 海 口	10-6	.	13-25	95.0	340	5	5	8	1.5	.		
		"	10-7	海 口 - 烏 袋 港	10-7	.	5-0	40.0	130	2	2	5	0.5	.		
		"	10-8	烏 袋 港 - 鋪 前 灣	10-8	.	9-50	45.0	250	3	3	1	1	.		
		"	10-11	鋪 前 灣 - 海 口	10-11	.	3-30	25.0	130	3	2	3	1	2.10		
		"	10-16	海 口 - 烏 石 港	10-16	.	9-30	50.0	250	3	2	10	2	2.15		
		"	10-17	烏 石 港 - 烏 袋 港	10-17	.	5-25	40.0	140	2	2	8	0.5	.		
		"	10-18	烏 袋 港 - 後 水 港	10-18	.	4-30	32.0	120	2	2	5	0.5	.		
		"	10-19	後 水 港 - 海 口	10-19	.	7-25	55.0	190	2	2	7	1	.		
		"	10-23	海 口 - 烏 石 港	10-23	.	7-25	50.0	200	2	2	7	1	2.20		
		"	10-24	烏 石 港 - 涠 洲 島	10-24	.	9-0	50.0	270	3	3	9	1	.		
		"	10-26	涠 洲 島 - 九 七 島	10-26	.	11-0	80.0	320	5	4	10	1.5	.		
		"	10-27	九 七 島 - 涠 洲 島	10-27	.	11-0	65.0	320	5	4	10	1.5	2.15		
"	10-29	涠 洲 島 - 海 口	10-29	.	12-30	95.0	370	6	6	10	1.5	2.15				
							140-0	817.0	3630	53	47	113	16.5			

機關使用時數表

汽電機		主機械		期	艦名	艦種	役務	作戰方面
使用時數(分)	制式及數	使用時數(分)	制式及數					
九一〇	四、サイクリン 輕油 直流 汽電機 一基	一四〇一〇	四、サイクリン 無氣噴油式 二、セル 機 一基	自昭和十七年十一月一日 至昭和十七年十一月一日	馬公防備隊 草山丸	特設 驅潜 艦	第十五警備隊	海南方面 部隊

(終)

1945

軍極秘

昭和十七年十一月分

第十五警備隊 草山丸戦時日誌

馬公防備隊

小 番 號	14
-------------	----





下士官 兵

准士官以上  
 草山丸艇長 海軍豫備中尉小玉五郎

主計科	看護科	機関科	兵科
下士官	下士官	下士官	下士官
兵	兵	兵	兵
一	一	四	五七
一	一	五	一二

經過

月日	時刻	記
十一月一日	四：海口發移動警戒 八：第一五警備隊Y七作戰開始 一九：清瀾着警泊	天候曇風向東北東 風速五 氣温二九。 事

主要令達報告等

發草山丸艇長

宛馬防機閣長

草山機密第一一六。七番電

行動用燃料現在額並費額報告(十一月一日正午現在)一號重油(飛)現在額一五四二。前十五日間消費額二一八。輕油(立)現在額二。五前十五日間消費額三。  
(終)

發草山丸艇長

宛馬防司令

1947

草山機密第一二二二五二七番電

海軍暗號書波一必要ニ付至急御送附御願ス

(終)

経過

十一月	十二月
清瀬警泊	天候曇風向北東風速六気温二五。

主要令達報告等

發馬防司令

宛草山丸艇長

馬防機密第一二二二二番電

左記者十月三十一日附各任用セシメラル一水山口光男同北條

幸唯一着湯浅次郎

(終)

経過

十一月	十二月
一。一五	天候半晴風向北東風速五気温二六。
遙拜式施行	

		一三〇 一九〇 二九〇 清濁發移動警戒 清濁着警戒泊
--	--	--

主要令達報告等

ナシ

十一四水		七〇〇 一六〇 清濁發移動警戒 清濁着警戒泊
------	--	---------------------------------

經過

主要令達報告等

ナシ

十一五木		八三〇 一八〇 天候半晴 風向東北東 風速三 氣温二七 清濁發移動警戒 清濁着警戒泊
------	--	--

經過

主要令達報告等

ナシ

經過

十一 六 金	〇八三〇	天候半晴風向東 風速三 気温二七・五 清潤發移動警戒
一七〇〇	清濁着警泊 情報ニ依リ港頭文炳坡尾ニ威嚇射撃ノタメ 抜錨移動警戒	
一七一五	配置ニ就ク 假泊	
一七三〇	港頭ニ對シ打方始ム(六種砲) 打方止ム	
一七四五	抜錨移動警戒	
一八〇〇	假泊	
一八二五	文炳坡尾ニ對シ打方始ム(六種砲)	

	一八五	打方止、要具收ム
	一八三。	清瀾着警泊

主要令達報告等

發草山丸艇長

宛一五警司令 水警隊長

草山機密第。六二二。七六番電

本日一四三。清瀾附屬中發八門灣警戒中独石北方密  
 林家屋內ヨリ約四。發射撃ヲ受ケタリ、情報ニヨリ一七三。  
 本艇三。米ニ近接砲撃セリ成果不明ナルモ敵ニ與ヘツル  
 精神的打撃大ナルモト認ム發射彈數六種砲八發 (終)

十一七	土	清瀾警泊
		天候曇風向東北東風速七気温二七、八

主要令達報告等

1952

發草山九艇長 宛馬防機密圖書取扱主任

草山機密第。七一六。番電

海軍暗號書乙一(發信用)改正追加貼符紙第三號同乙二  
(發信用)改正追加貼符紙第二號未着ニ付調査、上御  
送付御依頼ス (終)

發馬防司令 宛草山九艇長

馬防機密第。七一三四。番電

海軍三等兵曹岡崎忠義十月三十一日附海軍二等兵曹ニ  
進級セシメラル (終)

経過

十一日	十一日	十一日	十一日
八日	八日	八日	八日
清瀬警泊	清瀬警泊	清瀬警泊	清瀬警泊
天候曇風向北東	天候曇風向北東	天候曇風向北東	天候曇風向北東
風速九	風速九	風速九	風速九
气温二八。	气温二八。	气温二八。	气温二八。

主要令達報告等

ナ  
シ

1925

経過

十一月	九	月	一三。〇 一八二。〇	天候曇風向東北東風速八気温二八・二 清瀬発移動警戒 清瀬入口着警着
-----	---	---	---------------	---

主要令達報告等

發 2CF 参謀長 宛 CSF 参謀長 馬警参謀長 海警参謀長

工海南京在勤武官通報海南部隊各所轄長

2CF 機密第。八二二七番電

陸軍ヨリノ確報ニ依レバ敵戰鬥機三機攻撃機五機八日一五

三八昆明ヲ發進セリ明朝ヨリ警戒ノ要アリト認ム

(終)

経過

1956

十一月	〇	火	九。〇	天候曇風向北東風速一。気温二七。〇 清瀬入口發移動警戒
-----	---	---	-----	--------------------------------



1954

1954

	九三〇	清瀬着警泊
主要冷達報告等		
ナシ		
経過		
十一一二水		天候曇 風向北東 風速六 気温二七・五 清瀬警泊
主要冷達報告等		
ナシ		
経過		
十一一二木	八〇 一七三	天候曇 風向北東 風速四 気温二八・五 清瀬發移動警戒 清瀬着警泊
主要冷達報告等		
ナシ		
経過		
十一二三金		天候曇 風向北東 風速七 気温二五・〇

		八〇〇 一八三〇	清瀬発移動警戒 清瀬着警泊

主要令達報告等

ナシ

経過

	十一四上	八三〇 一七〇〇	天候曇 風向北東 風速六 気温二七〇 清瀬発移動警戒 清瀬着警泊

主要令達報告等

ナシ

経過

	十一五日		天候雨 風向北 風速一五 気温二九〇 清瀬警泊

主要令達報告等

發草山丸艇長

宛馬防機関長

草山機密第一五一四。六二番電

行動用燃料現在額並ニ費額報告(十一月十五日正午現在)  
一號重油(匙)現在額一五八前十五日間消費額二八四輕油  
(五)現在額一七五前十五日間消費額三。  
(終)

發 KKB 參謀

宛 海南部隊各所轄長

KKB 機密第一五一。二一。八番電

電令第一一六號一五日。六。

颱風(七四。耗以下)東經一二二度北緯一七度(西沙郡島  
附近)ニ在リ進路北西又ハ西北西毎時速力ニ。料本夕刻海  
南島南部ニ接近スル見込ニ各隊(部廳)ハ保安並ニ風水害  
ニ對シ海陸共ニ警戒ヲ嚴ニスベシ  
(終)

發 KKB 參謀長

宛 KKB 參謀長 馬警參謀長

通報海南部隊各所轄長

南支陸軍情報ニ依レバ敵空軍ハ一二日、我が攻撃ニ依リ相當、損  
害ヲ與ヘ爆撃機ハ後方ニ避退セルガ如キモ桂林附近ニ尚モ  
戦斗機約一〇機アリ内一機ハ二〇〇〇米爆弾一個ヲ搭載シ艦船  
ニ對スル急降下爆撃ヲ企圖スルガ如シ

發第ニ氣象隊三亞隊長 宛海南部隊各所轄長

機密第五二〇二番電

暴風警報一八〇七四以下、颱風東經一二一度北緯一七度西沙島  
西方ニ在リ進路西北西時速一五ノテ進行中依然トシテ海南島  
南端ニ進路ヲ取ル嚴重ニ警戒ヲ要ス中心附近ハ特ニ暴風  
ヲ伴フ

經過

十一月六日	清瀾警泊
天候雨風向北風速一八气温二五五	

経過

主要令達報告等

十

十一七火	天候雨 風向北 風速一七 気温二四五
	清瀬警泊

主要令達報告等

發支那方面艦隊司令長官 宛支那方面艦隊

支那方面艦隊機密第一七一。四四番電

機密支那方面艦隊訓示第一號

退艦ニ際シ各級指揮官各廳長トモ訓示本職今般横須賀鎮守府副長官ニ補セラレ本日退艦スル事トナレリ鎮守府作年九月大命ヲ拜シ着任シテヨリ茲ニ一年有餘此ノ間當艦隊ハ全員克ク本職ノ意ヲ体シ協心勦力終始困難ナル作戰ニ任ジ大東亞戰爭勃發ニ當リテハ勇猛果敢ナル敵ノ在支兵力ヲ殲滅

1929

南支陸軍情報ニ依レバ敵空軍ハ一二日、我が攻撃ニ依リ相當、損  
害ヲ與ヘ爆撃機ハ後方ニ避退セルガ如キモ桂林附近ニ尚モ  
戦斗機約一。機アリ内一機ハ二。此爆撃機一個ヲ塔載シ艦船  
ニ對スル急降下爆撃ヲ企圖スルガ如シ

(終)

發第ニ氣象隊三亞隊長 宛海南部隊各所轄長

機密第一五二。一番電

暴風警報一八。七四。以下、颶風東經一二一度北緯一七度西沙島  
西方ニ在リ進路西北西時速一五ノテ進行中依然トシテ海南島  
南端ニ進路ヲ取ル嚴重ニ警戒ヲ要ス中心附近ハ特ニ暴風  
ヲ伴フ

(終)

經過

1959

十一月	十六日	清瀾警泊
天候雨風向北風速一八 気温二五.五		

経過

主要令達報告等

ナシ

一七火

天候雨 風向北 風速一七 気温二四五  
清瀬警泊

主要令達報告等

發支那方面艦隊司令長官宛支那方面艦隊

支那方面艦隊機密第一七一。四四番電

機密支那方面艦隊訓示第一號

退艦ニ際シ各級指揮官各艦長トモ訓示本職今般横須賀鎮

守府長官ニ補セラル本日退艦スル事トナレリ願ハバ作年九月大命

ヲ降シ着任シテヨリ茲ニ一年有餘此ノ間當艦隊ハ全員克ク本

職ノ意ヲ体シ協心勦力終始困難ナル作戰ニ任ジ大東亞戰爭

勦發ニ當リテハ勇猛果敢ナル敵ノ在支兵力ヲ殲滅

盡シ接收シテ偉大ナル戰果ヲ舉ゲ帝國海軍ノ武威ヲ中外ニ  
 宣揚セリ本職ハ茲ニ當ニ艦隊將士ノ赫々ナル武勳ヲ喜ハ大ニ  
 其ノ勞ヲ多シトスルト共ニ此ノ間陣歿セル英靈ニ對シ深ク敬悼ノ意  
 ラ表ス今ヤ皇國未曾有ノ非常時局ニ對シ職ヲ第一線ニ奉ズル  
 諸官ノ責務愈々重ク加ヘ須ラ今次大戦ノ意義ニ徹シ拮据精  
 勵各々其ノ本務ニ邁進スルト共ニ自重自愛長期艱難ニ堪ヘテ  
 監視帥ノ目的ヲ達成敬慮ニ副ヒ奉ラントラ望ム

(終)

發CSF長官

宛支那方面艦隊

CSF機密第一七一〇、四四番電

機密支那方面艦隊訓示第二號  
 着任ニ際シ各級指揮官各廳長ニ訓示本職揣ラズモ今般支那方  
 面艦隊長官ノ重職ニ親補本日着任セラルニ當リ一言所懐ヲ述  
 テ各級指揮官各廳長ニ訓示セントス



曩ニ支那事変ノ發生殘部ヲ見ルヤ帝國海軍ハ善謀勇戰  
 充ク敵ノ地域ヲ占據シテ治安ヲ恢復新國民政府ヲ育成スルト共  
 ニ作用ノ親覲妨害ヲ排除者東亞新秩序建設ノ實ヲ擧ゲ来リ  
 シカ不遜暴虐米英ノ野ヲテ停ル所ヲ識ラズ依ッテ之ガ膺懲ヲ戰  
 ラ宣セルニ致レリ惟ニ大東亞戰爭ハ帝國ノ隆替東亞ノ英領懸所  
 ニシテ第一線ニ職ヲ奉スル我ラ武人ノ責務眞ニ今日ヨリ大ニハ無シ  
 御援威ノ下戰勢極メテ有利ニ緒レツツアリト雖モ戰局ノ前途  
 遼遠ニシテ幾多ノ難關ハ寧啻雷跡在リト謂フ支那ニ於テモ當  
 艦隊ノ神速適切活動ニ依リ米英ノ武力ヲ潰滅シ彼ガ百年  
 權益ヲ夙ニ拂拭得メト雖モ重慶政權ハ猶儘餘喘ヲ保テ  
 ツ抗シ目標彈ヲ受ケ敵潜水艦航空機亦潜航奇襲ヲ策シ  
 ツツアリ一刻搖偷安ヲ許サザルモ、アリ當艦隊トシテハ一層峻  
 烈周到作戰措置實施ニ依リ敵ハ暴狀覆滅シテ支那事変ノ解

決テ促進スルト共ニ治安警備ノ萬全ヲ期シ新設政府育成強  
 化ニ努メ以テ帝國ノ戦力倍養ニ貢獻セザルベカラズ之ガタメ諸官ハ  
 特ニ部下ノ掌握ヲ確實ニシテ至極窮行以テ軍紀振肅士氣ノ  
 振創ニ努メ敢為活潑作戰ノ嚴格教育訓練ノ勵行トニ依リ  
 常ニ部下ヲシテ積極果敢ノ氣魄ニ燃ヘシメ戰備ノ充實ト相  
 俟テ苟且ニモ征戰ノ水トト戰鬥ノ地味ナルトニ不覺ヲ取ルコト  
 ナキ様指道ナスルヲ要ス各員須ラテ責務ノ重且大ナルヲ銘記  
 倍々一致協力匪躬ノ誠ヲ効シ以テ至尊ノ信倚入レ邊應奉  
 ランコトヲ期スベシ

發波集團參謀

宛海南警備府長官通報

海南部隊各所轄長

機密第一七五五二七番電

確報ニ依リ桂林ノ敵ノ飛行機ハ天候回復ヲ待ツテ行動ヲ

開始スバク目下待機中ナリ對空警戒上遺憾ナキヲ期セラ  
レ度日本電波集參電第五八五號  
(終)

経過

十一八水	清瀬警泊	天候曇風向北 風速一五 気温二四・二
------	------	--------------------

主要令達報告等

ナシ

経過

十一九木	清瀬警泊	天候雨風向北 風速一二 気温二四・〇
------	------	--------------------

主要令達報告等

發KKB參謀長 宛海南部隊各所轄長

KKB機密第一八二三一・八二番電

十一月十六日十七日未龍襲セル颶風ニ依ル被害至急通知アリ

度

經過

十一二。金	清瀾警告	天候雨 風向北 風速九 氣温二四。
-------	------	-------------------

主要令達報告等

十  
シ

經過

十一二。土	一三三。清瀾發移動警戒 一八五。清瀾着警戒	天候曇 風向北 風速七 氣温二四。
-------	--------------------------	-------------------

主要令達報告等

十  
シ

經過

十一二。日	一〇〇。	天候半晴 風向北 風速五 氣温二五。 清瀾發移動警戒
-------	------	-------------------------------

(終)

一四。清瀾着警泊

主要令達報告等

發海口電信所宛草山丸 蓬来丸 照慶丸

機密第二二二四四五番電

ニツゴ一モミブ一二三敵潜水艦ヲシキモノ發見位置北緯二。

又一五分東經一一一度二五分進行方向南同内外ヨリニ。新團

ニ商隻一隻同方向ニ向ツテ航行中

(終)

發波集團參謀長 宛海南警備府參謀長通報

海南部隊各所轉長

機密第二二二三。番電

確報ニ依レバ昨二二日在桂林敵、戰鬥機ハ二八機ニシテ本

二日夕刻メ、行動ヲ實施セントシアリ尚桂林ハ本二二

日。セ。以降夜ニ至ル迄氣象、報告ヲ要慮シタル等夕

刻ヨリ夜間ニ巨ル敵空襲企圖ニ對シ嚴重ニ警戒ヲ要スル  
モ、ト認ム  
(終)

経過

十一 三 月	八 三 〇	天候半晴風向北風速四氣温二六〇	清瀬發移動警戒
	一 七 三 〇		清瀬着警戒泊

主要令達報告等

ナ  
シ

経過

十一 二 四 火	〇 九 〇 〇	天候曇風向北風速四氣温二五五	清瀬發移動警戒
	一 七 三 〇		清瀬着警戒泊

主要令達報告等

發馬防主計長 宛一五警主計長通報草山九艇長

馬防機密第二四一六三。五四番電

草山九十一月分送金入体給五七。月戰給品四九円五。錢  
合計六一九円五。錢

(終)

經過

十一五	水	九。。	清瀾發移動警戒	天候半晴風向北東風速六氣温二六。
一五。	。	一五。	清瀾着警泊	
一八四五	。	一八四五	陸戰隊用意	
一九。	。	一九。	清瀾派遣隊掩護ノ夕メ艇發	

主要令達報告等

發一五警主計長 宛馬防主計長通報草山九艇長

一五警機密第二五一。四三一。番電

馬防機密第二四一六三。五四番電ニ依ル十一月分交付金六一九圓

五。錢八二十五日附カ(リラ)ニテ分割交付分割手續ニ依ラルト致

度  
経過

十一二十六	木	天候曇風向北東 風速七 気温二五五
七〇〇	陸戦隊敏艇(人員兵器異状ナシ)	清瀾警洵

主要令達報告等

ナシ

経過

十一二十七	金	天候曇風向北東 風速五 気温二五〇
九〇〇	清瀾發移動警言戒	清瀾着警洵
一五〇〇		

主要令達報告等

ナシ

経過



十一八	五	天候曇風向北東 風速四 気温二五三 清瀾警泊
-----	---	---------------------------

主要命令達報告等

ナシ

経過

十一九	日	天候曇風向北東 風速三 気温二五五 清瀾警泊 陸戦隊用意 陸戦隊員艇發 聯合討伐、夕メ陸戦隊員艇發 一六。
-----	---	--

主要命令達報告等

ナシ

経過

十一三	月	天候曇風向北東 風速四 気温二六〇 清瀾警泊
-----	---	---------------------------

主要命令速報等

發 KKB 去計長 宛海南部隊各所轄長

機密第三。一。四九九五番電

年未賞與支給ニ當リ經理局機密第二六一六三四五三番電  
國債買入額標準ニ準ジ貯金セシムル様取計ニ度

(終)

1972

戰時日誌

自昭和十七年十一月一日  
至昭和十七年十一月三十日

馬公防備隊草山丸

(機關之部)

月日	曜	天	所在	主要記事
一一一	日	曇	清瀬	〇〇。海〇港移動警戒一九〇。清瀬着警為
一一二	月	〃	〃	吸排氣弁調整並行萬力取付主機試運転警為
一一三	火	〃	〃	一〇三〇清瀬発七洲島附近移動警戒一九〇。清瀬着警為
一一四	水	〃	〃	〇七〇。清瀬発銅鼓嶺附近移動警戒一六〇。清瀬入口仮 為警為
一一五	木	晴	〃	〇八三〇清瀬入口発移動警戒一八〇。清瀬着警為
一一六	金	〃	〃	〇八三〇清瀬発移動警戒一七〇。清瀬着警一七五港頭及文炳坡 尾二成嚇射撃、出動一八三〇。清瀬着警為
一一七	土	〃	〃	消音者破孔部應急修理並二煙突塗漆清水一毛塔載警為 豫備品整備吸排氣弁組合警為
一一八	日	〃	〃	一三〇〇。清瀬発移動警戒一八二〇。清瀬入口仮為警為
一一九	月	曇	〃	〇九〇。清瀬入口發移動警戒一八九〇。清瀬着警為
一二〇	火	〃	〃	

二一三	二一三	二一三	二一〇	二一九	二一八	二一七	二一六	二一五	二一四	二一三	二一三
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	水
，	晴	曇	，	雨	曇	，	晴	雨	晴	曇	，
，	，	，	，	，	，	，	，	，	，	，	，

機油室石粉機清水口飛揚載警為

〇八〇。清瀾突移動警戒一七三。清瀾着警為

〇八〇。清瀾突移動警戒一八三。清瀾着警為

〇八三。清瀾突移動警戒一七〇。清瀾着警為

空氣壓縮原動機手入整備作業警為

整備作業警為

整備作業警為

消音器應急作業警為

噴油弁圧力試驗主機機試運転警為

清水口五飛揚載整備作業警為

一三〇。清瀾突移動警戒一八二五清瀾着警為

一〇〇。清瀾突移動警戒一四〇。清瀾着警為

〇八〇。清瀾突移動警戒一七三。清瀾着警為

二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三十一
言	光	大	交	天	水	火
月	日	土	金	木	水	火
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
<p>         〇九〇〇清瀬発移動警戒一七〇〇清瀬着警泊          〇九〇〇清瀬発移動警戒一五〇〇清瀬着警泊          〇九〇〇清瀬着警泊          派遣隊援護、為陸戦隊揚陸（機関科員二名派遣）          警泊          〇七〇〇陸戦隊帰航（人員兵鬼異状ナシ）整備作業          警泊          〇九〇〇清瀬発移動警戒一五〇〇清瀬着警泊          排気弁取替及同指令空気圧縮原動機調整警泊          空気圧縮機原動機調整及同試運転警泊          主機機弁調整試運転及月頭報告準備警泊       </p>						

(終)

機關使用時數表

電機機	主機械		期	艦	機	機	作				
	使用時數(時分)	制式及數						間	名	種	務
一一一〇	四サイクル直流電機機一基	一二六一三〇	昭和十七年十一月一日 至 十七年十一月一日	馬公防備隊單山丸	特設	第十五警備隊	海	南	方	面	部隊

機

1944

草山機密第六號ノ三九

昭和十八年一月三日

草山丸艇長

海軍省武功調査委員殿

戦時日記送付ノ件

一 草山丸戦時日記 (十二月分)

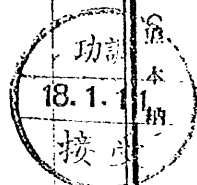
右送付ス

二部

(終)

備考

上月分戦時詳報致當事項ナシ



海軍



826T

軍極秘

昭和十七年十二月分

第十五警備隊 草山丸 戦時日誌

馬公防備隊

小 番 號	/
	14



626T

下士官 兵

准士官以  
草山丸艇長 海軍豫備中尉小玉五郎

主計科	看護科	機關科	兵科
下士官	下士官	下士官	下士官
兵	兵	兵	兵
一	一	四	五七
一	一	五	一二

經過

月日	三、一	火	時刻	記	事
	〇九〇		一五二〇	清瀾發移動警戒	
				清瀾着警泊	
				天候曇風向北東風速五氣温二五〇	

主要令達報告等

發草山丸艇長

宛馬防機閣長

草山機密等。一一四三。六六番電

行動用燃料現在額並費額報告(十二月一日正午現在)一號重油現在額一二二前十五日間消費額一三六輕油(立)現在額一六三前十五日間消費額一二

(終)

經過

一二、二水	天候晴風向北東風速四氣温二五五
-------	-----------------

〇八〇。清瀾發移動警戒  
一六四五清瀾着警泊

主要令達報告等

發馬防主計長宛主計長通報草山丸艇長馬經分任

出納官吏

馬防機密等。二一八〇。六二番電

草山丸賞與送金入准士官以上俸給十同額下士官二五圓兵一  
五圓合計四七五圓

經過

(終)

一二三木

天候半晴 風向北北東 風速五 氣温二四。〇  
清瀾警泊

〇一。五 馬頭敵襲、夕、打方始、(六糧砲)

〇一。一。打方止、要具收ム

主要令達報告等

發州主計長 死馬經分任出納官吏通報草山丸艇長

機密第〇三一三一五番電

草山丸賞與四七五圓于二月五日附ニテ分割交付

(終)

經過

一、二、四、金

天候曇風向北北東風速六氣温二三。清瀬警泊

主要令達報告等

ナシ

經過

一、三、五、土

天候曇風向北北東風速七氣温二二。清瀬警泊

主要令達報告等

ナシ

經過

二、六日	天候曇風向北東風速八氣温二〇・二 清瀾警告酒
------	---------------------------

主要令達報告等

経過

二、七月	天候半晴風向北東風速四氣温一九・〇 〇九〇 清瀾發移動警戒 二三〇 清瀾着警言酒
------	--

主要令達報告等

経過

二、八日	天候晴風向北東風速五氣温一八・五 清瀾警告酒 一〇一五 一分間黙禱
------	--

主要令達報告等

経過

二、九	水	天候晴 風向北東 風速七 気温一八。	清瀬警備泊
-----	---	--------------------	-------

主要令達報告等

發 KKB 參謀 宛海軍部隊各所轄長 受報海南海軍特務部

政務局長

KKB 機密第一九。九三。八四番宛

本府機密第一九三二二二二二番宛ニ依ル 蔬菜種子新要量通知  
 ナキ向ハ要量ナキモノト認メ 處理スルニ付 必要ノ向取計可然哉明  
 十日中ニ必ス通知相成度  
 (終)

経過

三、一。	木	天候半晴 風向北北東 風速八 気温二。	清瀬警備移動警戒
------	---	---------------------	----------

一〇〇。清瀾着警言泊

主要令達報告等

發 KKB 參謀長

宛海南部隊

KKB 機密第一。九一七一九六一番電

左記秘密圖書、向ハ所要數量至急通知サレ度

呂第一乱教表第二號(昭和十七年十月十七日ヨリ實施豫定)

ニ呼出符號甲五乙五及波第一乱教表第二號(以前一月一日ヨリ

實施豫定)

(終)

發 KKB 副官 宛海南部隊各所轄長受報海特部 三五支部長

KKB 機密第一。一八一八九三番電

海南部隊日令第一號ニ依ル 慰靈祭時刻ハ、三、ヲ一五〇。ニ變

更セラル

(終)

986T  
經過



三二一	金	天候曇風向北風速六氣温二一。	清瀬警戒泊
-----	---	----------------	-------

主要令達報告等

ナ  
シ

經過

三二二	土	天候曇風向北風速五氣温二二。	清瀬發移動警戒
-----	---	----------------	---------

主要令達報告等

ナ  
シ

經過

三二三	日	天候曇風向北北東風速六氣温二三。	清瀬發移動警戒
-----	---	------------------	---------

主要令達報告等

發大海第一部長 宛各鎮各警參謀長支那方面艦隊

參謀長GF參謀長 通報海南部隊

各所轄長

大海機密第一三〇一三〇二番電

發大海第一部長

支那派遣軍ヨリ參謀本部ニ達セル情報ニ依ルバ在支敵空  
軍ハ十三日黎明ヲ期シ支那占領地區又ハ台灣北九州方面  
空襲ヲ算アリト警戒ヲ要ス

(終)

發CSF參謀 宛支那方面艦隊參謀副長(出雲)

外連石通報海南部隊各所轄長

支那方面艦隊機密第一二二五〇五番電

左情報ニ依リニ二三。上海地區警戒警報ヲ發令セリ

一在衛陽米空軍ハ十三日未明ヲ期シ。決行スベシトノ命令ヲ受リ

一、本日昆明ヨリ戦斗機一機爆撃機六機前線ニ向フ  
(終)

一三四月	八〇〇	清瀾發移動警戒
一五〇〇	清瀾着警戒泊	

主要令達報告等

ナシ

經過

一三一五	火	天候曇 風向北東 風速六 氣温二二。
		清瀾警戒泊

主要令達報告等

發草山九艇長 宛馬防機関長

草山機密第一五一二。番電

行動用燃料現在額並費額報告(十二月十五日正午現在)一號

重油現在額一〇二一。此前十日間消費額一〇二一。此輕油現在額一四九立前十五日間消費額一四立

(終)

經過

一三六水	〇七〇〇	天候晴風向北北東風速四氣温二四〇
〇七〇〇	碼頭市敵襲、夕、打方始ム(六粒砲)	
〇八一〇	打方止、要具收ム	
〇八〇〇	清瀾發移動警戒	
一六〇	清瀾着警泊	

主要令達報告等

ナシ

經過

一三七水	〇八〇〇	天候曇風向南東風速四氣温二五・五
〇八〇〇	清瀾發移動警戒	
一五〇〇	清瀾着警泊	

経過

主要令達報告等

三二八金

清瀬 敬告 泊  
天候晴 風向北北東 風速四 気温二五。

主要令達報告等

経過

二二九土

清瀬 敬告 泊  
天候晴 風向北北東 風速五 気温二四。

主要令達報告等

發草山丸艇長

免馬防機関長

草山機密第一九一六。七五番電

機関故障ニ関スル件報告 故障箇所三番「ピストンリング」四個  
折損原因「ピストン」遊障過大ナル為 燃燒不良燃料ト共ニ

燒着「リング」自由ヲ失セルモノ起因ス 現状予備品捜装異  
 状ナシ 所見起動困難ナル理由モ此處ニアルモハト認ムルニ付  
 「ピストン」「リング」新製及「ミリング」「ホーリング」方至急御手配  
 ヲ御願ヒス  
 (終)

経過

一三二。日	〇八。〇	天候曇 風向東 風速五 氣温二七、五
一六。〇	〇八。〇	清潤發 移動警戒
一六。〇	〇八。〇	清潤着 警戒泊

主要令達報告等

ナシ

経過

一三二一月	〇八。〇	天候曇 風向南東 風速六 氣温二六。〇
一六。〇	〇八。〇	清潤發 移動警戒
一六。〇	〇八。〇	清潤着 警戒泊

經過

主要令達報告等

ナシ

三ノ二	火	清瀾警泊	天候曇 風向東南東 風速五 氣温二五・五
-----	---	------	----------------------

主要令達報告等

ナシ

經過

二ノ三	水	清瀾警泊	天候曇 風向東 風速四 氣温二五・〇
-----	---	------	--------------------

主要令達報告等

發馬防主計長 宛十五警主計長通報草山丸艇長

馬公經理部支那方面<sup>新條</sup>經費分任出納官吏

馬防機密第二二一八一五四四番電

草山丸十二月分送金八俸給五七。圖(イナシ)戰給品四九圖五。錢

866T

(ヨコイル)合 六九圖五。錢

發 主計長 宛馬公經理部支那方面船隊經費分仕出納

官吏通報馬防主計長草山丸艇長

機密第二三一一。四一番電

馬公防備隊機密第二三一八一五四番電ニ依ル十二月分草山丸  
交付金六九圖五。錢八十二月二十三日附カ(リ)ニテ分割交付 (終)

經過

三三四木	清瀬警泊	天候曇風向東北東風速五氣温二四。〇
------	------	-------------------

主要令達報告等

ナシ

經過

三三五金	清瀬警泊	天候曇風向北東風速四氣温二三。〇
------	------	------------------



1866

1867

三、二、八 月		天候曇風向北東風速六氣温二一・〇
経過	主要令達報告等	ナシ
三、二、七 日	一〇九〇〇〇	海口泊 天候曇風向北東風速九氣温二〇・五 清水搭載、夕又棧橋ニ横付ヲナス
経過	主要令達報告等	ナシ
三、二、六 土	〇七三〇 二一・一〇	海口泊 天候曇風向北東風速八氣温二〇・〇 清瀬發移動警戒
経過	主要令達報告等	ナシ

海口泊

主要令達報告等

経過

一九九
火
海口泊

主要令達報告等

経過

三三〇
水
海口泊

主要令達報告等

経過

三三二
水
海口泊

主要令達報告等

天候半晴 風向北東 風速三 氣温二三。〇

天候曇 風向北東 風速四 氣温二二。〇

天候曇 風向北東 風速五 氣温二一。五